



参加者 1979年11月 視聴率 1362人 8/15/22日放送 23.9%

第1次予選 後楽園球場



1362 ⇒100

〇× クイズ _{散者復活}

なし

第1問はグランドで出題。挑戦者は風船を持ち、○なら離し、×ならそのまま持つという形式だった。走りクイズは群集心理を避けるための「ボールルール」が初採用された。

第2次予選成田空港



100 ⇒50

ジャンケン

敗者復活なし

3勝でサイパン行き決定。唯一「お立ち台」がある。ポイント表示もこの大会のみのデザインで美術スタッフの独自性が伺える。

東京→サイパン

第1チェックポイント



50⇒40

400 問 ペーパークイズ

^{幾内} 岩崎悠-

400 問に問題数が減り、以後定着した。敗者は成田空港に到着後、 自分の点数が空港で晒されているという演出があった。また、「徳 光人形」を叩いて憂さ晴らしをすることもできた。

サイパン

第2チェックポイント



40 ⇒20

サイパンお泊まり すずなりクイズ

いた。 ビーチでテント宿

サイパンコンチネンタルホテルのベランダから〇×布を下げる方式。回答を示す際の司会者の「ダウン』というかけ声はここだけ。

JLD-1

第3チェックポイント



20 ⇒10

ダイビングクイズ

アイム そのまま海へ落ちる

早押しクイズ2ポイント勝ち抜け。負けるとそのまま海へ落ちる ウルトラクイズらしい形式。

第4チェックポイント



1003

インスピレーションクイズ

がん ローラースケート でニュー脚

ナッツベリーファームという遊園地での3択インスピレーション。 4ポイント勝ち抜け。ハリウッドスターのそっくりさんを迎えた。

ジランドキャニオン

第5チェックポイン



8⇒7

早押しクイズ

が仏 グランドキャニオンを 馬を連れ歩いて帰る

3ポイント勝ち抜け。ウルトラクイズを象徴する、広大な景色の 下でのクイズ様子は地元の新聞でも取り上げられた。

第6チェックポイント



700

バラマキクイズ

デクルム ならずものに拉致されて

2ポイント勝ち抜け。今後名物となるバラマキの初登場。100 問中20問ハズレ。イバラがたくさんあって見るからに危険。

ナンアントニカ

第7チェックポイント



6 ⇒5

早押しクイズ

プ**ケーム** メキシコ料理 ハルピニオンを食べる

アラモの砦前で早押し<mark>クイズ。3ポイント勝ち抜け。お手つき誤</mark> 答はマイナスポイント。

ヒューストン

第8チェックポイント



5 \$4

ゲストクイズ 早押しクイズ

プ**クルム** 家と一緒にトラックに乗せられ

ゲストクイズ + 早押しクイズ 5ポイント勝ち抜け。ゲストは大きな豚。シワだらけの犬。ピアノを弾くアヒルといった動物たち。

747

第9チェックポイント



4=>3

リ・タイズ

すった人 沖のボートまで荷物をもって 海をわたる

4ポイント勝ち抜け。お手つき誤答はマイナスポイント。ここで 人気第1位の挑戦者が敗退。

第10チェックポイント



3⇒2

封鎖

プランム ホワイトハウス前の清掃活動

早押しクイズ。5ポイント勝ち抜け。正解者は次の一問に限り一 人を封鎖することができる。

決勝ポイント



2 → 優勝

早畑しクイブ

ウイニングアンサー **7**日

常に胃の痛い「ブッチャー」の相性で親しまれた挑戦者が勝利。 落語研究会出身ということで屋上でそのまま一席設けた。

457

賞 品 地



競走馬一頭(引退寸前)

馬であったがその後のレースで見事一着。騎手はクレッパー君。